

関係市町村がこれまで以上に連携をすることで、最善の方向に進んで行くよう、新冠町として尽力して行く所存ですので、よろしくお願ひします。



6月25日、国立公園化の告示を受け、管内7町長が日高振興局SNSとホームページにメッセージを掲載

### 5 令和5年度新冠町住民税非課税世帯臨時特別給付金事業などの支給結果

町では、国のデフレ完全脱却のための総合経済対策の内容を踏まえ「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して、低所得者への支援や、定額減税を補足する給付を実施するため、3種類の交付金事業を繰越事業として実施し、5月末をもって全ての給付を完了しましたので、結果につい

て報告します。

まず、住民税非課税世帯に7万円を給付する「住民税非課税世帯臨時特別給付金事業」については、予算では、対象世帯を921世帯と見込んでいましたが、支給実績として847世帯、金額として5,929万円、予算対比92・0%の支給率となりました。

次に、住民税均等割のみ課税世帯に10万円を給付する「住民税均等割世帯臨時特別給付金事業」ですが、予算では、対象世帯を298世帯と見込んでいましたが、支給実績として136世帯、金額として1,360万円、予算対比45・6%の支給率となりました。

また、前段の2事業の世帯に18歳以下の児童がいる場合、1人当たり5万円を加算給付する「こども加算給付事業」に関しては、対象児童を100人として見込んでいましたが、支給実績として79人、金額として395万円、予算対比79・0%の支給率となりました。

転入や未申告により課税状況が把握できない世帯を含め対象として見込んでいたため、支給率が低い給付事業もありますが、町ではこの間、町政委託文書での周知に加え、対象者へのダイレクトメー

ルによる制度周知のほか、未申請者への文書による通知など、可能な限りの周知活動を実施した上で、支給事業を推進してきたこともご報告します。

### 6 新冠町老人憩の家における灯油漏えい事故

5月22日、職員が施設巡回した際に、中央町に所在する新冠町老人憩の家に隣接した側溝内に油が浮き、灯油臭が漂っていることに気づき、元栓を閉め、日高中部消防組合新冠支署に報告の上、漏えい検査を行ったところ、埋設してある暖房用給油管が腐食し、灯油が漏えいしている疑いがあることが判明しました。

直ちに、漏えい箇所を特定するため掘削作業を依頼するとともに、側溝内にオイル吸着マットを敷設して、汚染土砂の表土除去にとりかかりました。

一時的に、側溝内への油流出は防ぐことができましたが、6月5日の段階で再び油の流出が確認されましたことから、翌6日に日高振興局に報告の上、対応に関し指示を仰ぎました。

振興局の検査においては、漏えいは側溝内で収まっているとの見

解が示されましたが、「専門業者による土壌の汚染状況調査」、「汚染土壌の撤去」、「オイル吸着マットの継続敷設」など計6点の対応について指示を受けました。

現在、指示を受けた全ての事項において対応を図っているところですが、念のため、新冠川を管理する室蘭建設管理部門別出張所にも報告し、出張所の検査においても河川への流出がないことを確認したところです。

漏えい量は、使用料の各年比較から、300〜500Lと推計しておりますが、現在、関係課に汚染範囲の特定調査と汚染土の撤去を早急に進めるよう指示しており、準備が整い次第対応を図ることとしていきます。

町有施設の管理にあたっては、日頃から気を配っているつもりではありますが、この度の事故を受け、各課が所管する全施設について配管状況の確認などを指示したところであり、本事故の教訓を踏まえて改めて安心安全な施設管理に意を用いる所存です。

### 7 日高徳洲会病院の移転改築計画における移転先調査の状況

令和6年第1回定例会の行政報

告におきまして、日高徳洲会病院から新病院の移転先対象エリアを当町まで拡大し検討する旨の説明を受け、同病院の希望条件に見合う土地情報の提供を依頼されたこと。当町の対応として市街地周辺の町有地1カ所、民有地複数カ所の情報提供を行うとともに、本件を企業誘致に位置づけ、新冠町企業誘致条例に基づく支援策を町議会と協議のうえ用意をすること。

また、提供した土地情報の中から町有地1カ所、民有地1カ所が指定され、当該地の現地視察に随行したことについて報告しました。

本件に係るその後の状況ですが、4月10日に徳洲会東京本部より理事長、副理事長が来道され、町内では先ほど申し上げた町有地1カ所、民有地1カ所の2カ所。これに新ひだか町内で選定協議が進められている候補地への視察が行われたとの情報が届いています。

加えて、5月24日には、これら両町の候補地に対する本部理事会での協議・検討を深めるため、地質調査を行いたいとの申し出がありましたことから、5月28日開催の町議会全員協議会へ報告のうえ、翌29日に町有地の使用許可と併せ、民有地所有者の了承の意向を伝え

たところでです。

日高徳洲会病院では、地質調査を委託する事業者との調整が整いつつあり、スケジュールなどの情報は随時提供頂くことになっておりますので、町議会との情報共有を行うとともに、町有地の周辺自治会などへの周知を考えています。

なお、移転先の決定につきましては、令和6年以内に決定をしたことへの意向を伺っており、今後の対応におきましても、行政と町議会の一致した方針により慎重に取り進めます。

### 1 小学校統合後の学校の状況

今年度、小学校を統合し、町内全ての児童の学び舎となります新冠小学校がスタートしました。

4月8日に始業式、9日には入学式を行い、新入学児童42名を迎え、全校生徒252名により新たな学校生活が始まりました。

登校初日から数日は、朝日小学校から来られた児童が、細かいルールの違いに戸惑う場面もありましたが、それも間もなく解消され、子ども達はこれまで重ねてきた交

流活動により、以前から共に学校生活を過ごしてきたかのように生活しております。

保護者の方々が特に心配をされておりました、統合によるスクールバス路線の見直しに加え、学校へ乗り入れる車両の増加に伴う駐車場の混雑や児童同士の関わりなど、スクールバスによる登下校の対応につきましては、運行ルートや乗り継ぎの確認、運行にかかると時間、また駐車場と周辺環境の整備など、多方面に配慮しながら統合に臨んだところです。

また、新年度当初は、児童のスクールバスへの誘導や学校と教育委員会が連携し登下校便に乗りするなど、安全確認と乗車指導を行い、大きな混乱なく新たなスタートを切ることができました。

保護者からの意見を聴取する機会としては、4月20日の全校参観日に合わせてPTA総会と学年懇談を開催したところですが、その場においては登下校や学校生活における不安の声などはありませんでした。

今後は学校運営を進めて行く中で新たな課題が持ち上がることも考えられますが、引き続き児童の様子に注視し、保護者の意見に耳



4月26日に行われた「一年生を迎える会」の様子

最後に、昨年の特別な暑さを受け、夏までを目標として取り進めておりました小中学校へのエアコンの設置については、現在まで順調に工事が進められておりまして、心配しておりました資材や機器の確保の目途が立ち、5月末時点の進捗状況において6月末までに設置完了予定であることを報告します。